















各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

令和2年 6月のHPきごころ通信 (先月の話題)

目次

- (1)  コロナ対策 知財無償で トヨタやキャノン 世界に提供
- (2)  子どもの数 39年連続減 過去最少の1512万人 総務省
- (3)  自炊、普段しない人7割「増えた」
- (4)  大成建設、純利益54%減 今期 工事の受注遅れ響く
- (5)  大和ハウス 55%減益 今期最終、営業自粛響く
- (6)  マルーン色 磨いたブランド 阪急電鉄
- (7)  需要急減 下請け翻弄 東大阪の町工場
- (8)  町工場が医療現場を支援 感染防止具を25時間で開発
- (9)  消費者、今月買いため 「1回の購入量増加」62%
- (10)  景気「急速な悪化」続く 5月月例報告 雇用・投資判断下げ
- (11)  LIXILグループ 黒字転換 前期最終益125億円
- (12)  年金、高齢者就労後押し 改革法成立 受給開始の上限「75歳」
- (13)  ゼネコン13社 3%減益 前期最終 五輪需要など一巡
- (14)  在宅で見つめ直した日常



(1) コロナ対策 知財無償で

トヨタやキャノン 世界に提供

*日本の企業約20社は、新型コロナウイルス感染症の対策向けに、日本や海外で持つ特許などの知的財産を広く無償で開放します。

*ウイルスの検査や治療技術、医療機器などの開発を、企業や研究機関などが進めやすいようにします。

*各社が独自で持つすべての特許権、実用新案権、意匠権、著作権を新型コロナウイルス感染症の対策に限って原則として無償で使えるようにします。

*海外企業も使用できます。

*世界保健機関（WHO）が同感染症の流行の終結を宣言するまで、権利を行使しません。

*開放する特許は数十万件以上。

*今回の取り組みは、京都大学の企業への呼びかけがきっかけ。

(2020年5月1日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(2) 子どもの数 39年連続減

過去最少の1512万人 総務省

- *4月1日時点の人口推計によると、外国人を含む14歳以下の子供の数は、前年より20万人少ない1512万人で、39年連続で減少。
 - *総人口に占める割合は12.0%で46年連続の低下。
 - *いずれも1950年以降の過去最低を更新。
 - *男子が774万人、女子は738万人。
 - *年齢層が下がるほど減少。
 - *人口4000万人以上の32カ国のうち、日本の子供の割合12.0%は韓国の12.4%を下回り最低。
 - *都道府県別でトップは東京の155万3千人。最少は鳥取の7万人。
 - *前年より増えたのは東京だけで、残る46道府県は減少。
- (2020年5月5日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)




(3) 自炊、普段しない人7割「増えた」

- *3月に全国の10~60代約1千人を対象に行った調査。
 - *普段から「毎日」自炊をしている人は56%。
 - *それ以外の人71%が、新型コロナウイルスが流行してから自炊の頻度が「増えた」と回答。
 - *買い物で気にしていることは「健康を意識した食材」が24%で最多。
 - ・「免疫力を意識した食材」が22%、食材の「日持ち」が20%。
- (2020年5月6日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(4) 大成建設、純利益54%減 今期 工事の受注遅れ響く 減収率、過去最大も

- *大成建設は、2021年3月期の連結純利益が前期比54%減の560億円になる見通し。
 - *売上高は前期比17%減の1兆4500億円の見通し。
 - *今期の連結受注高見通しは前期比8%減の1兆5400億円。
 - *2020年3月期の連結決算は、売上高が前の期比6%増の1兆7513億円、純利益は8%増の1220億円。土木事業で採算が改善。
- (2020年5月14日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。


(5)  大和ハウス 55%減益 今期最終、営業自粛響く

コロナ、営業益 1900 億円下押し

*大和ハウス工業は、2021年3月期の連結純利益が前期比 55%減の 1050 億円になる見通し。

*コロナ影響が売上高で 8300 億円、営業利益にして 1900 億円の下押し要因に。

(2020年5月15日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(6)  マルーン色 磨いたブランド 阪急電鉄

110年、沿線に文化圏構築

阪急電鉄は近郊鉄道の顧客満足度で11年連続日本一

順位	会社名	スコア
1	阪急電鉄	76.2
2	西日本鉄道	74.2
3	京王電鉄	73.9
4	京阪電気鉄道	73
5	京浜急行電鉄	72.9
6	東京メトロ	71
6	阪神電気鉄道	71
8	東急電鉄	70.8
9	相模鉄道	70.3
10	西武鉄道	69.2

※2019年度日本生産性本部のサービス産業生産性協議会調べ。対象は23社


*車両やサービスへのこだわりが評価されました。

*「住みたい街ランキング」でも阪急沿線は常に上位に顔を出します。

(2020年5月20日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(7)  **需要急減 下請け翻弄 東大阪の町工場**

事前提示の数量 コロナで「ゼロ」も

* 中小の町工場が集積する東大阪市の下請けメーカーが、元請けの急な生産計画の変更で頭を悩ませています。

* 正式な注文の数カ月前に数量見通しを示す「内示注文」に合わせて原材料などを調達していたら、突然、大幅カットになるケースが相次いでいます。

* こうした事態は他の地域でも起きており、中小企業庁も注視しています。

* 内示は、多様な部品を大量に扱う業界でみられる取引慣行。

* 下請けは内耳を基に原材料を調達し、時には正式な注文が来る前から生産を始めます。

(2020年5月23日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(8)  **町工場が医療現場を支援**

感染防止具を25時間で開発


* 市販品の品切れで困っている大阪市内の医療機関から要請のあった新型コロナウイルス感染者用の感染防止具を、大正区と港区の町工場ネットワークが25時間で製作し納品。

* テレビ会議システムを使った会議を開き、7社が参画し、役割分担を決め、直ちに作業に取り掛かりました。

* 翌日、各社が加工した部材を持ち寄り、組み立てを開始。

* ネジの試行と調整を経て組み立てとテストを完了し、注文を受けてから25時間後に完成品を納品。

(2020年5月25日 大阪商工会議所大商ニュース記事より抜粋・引用)

(9)  **消費者、今月買いだめ 「1回の購入量増加」62%**

* 消費者庁は「物価モニター調査」の5月の結果を公表。


* 「スーパーやコンビニで買い物をする頻度を減らした」との回答は48.7%。

* 「1回あたりの購入量が増えた」との回答は62.9%。

(2020年5月25日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(10)  景気「急速な悪化」続く

5 月月例報告 雇用・投資判断下げ

- * 上場企業の経常利益は、1~3 月期に前年同期比で 60.3%減。
- * 国内外で需要が蒸発し、製造業・非製造業を問わず厳しい状況。
- * 5 月のハローワークのオンライン求人数は、28 日時点で前年同期比 26%減。3 月は 16%減、4 月は 21%減。

(2020 年 5 月 29 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)


(11)  L I X I L グループ 黒字転換

前期最終益 125 億円 融資枠を 1300 億円

- * L I X I L グループが発表した 2020 年 3 月期連結決算は、最終損益が 125 億円の黒字（前期 521 億円の赤字）。
- * 新型コロナウイルスによる経営への影響に備え、総額 1300 億円の融資枠を設定。
- * 2021 年 3 月期予想は未定。

(2020 年 5 月 30 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(12)  ゼネコン 13 社 3%減益 前期最終

五輪需要など一巡

- * 大手 4 社と準大手 9 社の最終損益の合計は、前期比 3%減の 6462 億円と 7 年ぶりに減少。
- * 震災復興や五輪需要で業績は拡大してきましたが、足元では大型工事が一巡。
- * 今期予想 54%減益を見込む大成建設は、一定期間の工事中断や小規模工事の受注減少などを想定。
- * 財務は健全。13 社の手元資金の合計は、10 年間で 2 倍強の 2 兆 1900 億円に。
- * 有利子負債は 1 兆 9700 億円と 25%減少。
- * 自己資本比率もほとんどのゼネコンが 10~20 ポイント向上。

(2020 年 5 月 30 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(13)  在宅で見つめ直した日常

順位	気づいたこと	挑戦したこと
1	お金がかからない	家財の断捨離・掃除
2	自宅に不用品が多い	家の中でできる運動
3	活動量が減り、食生活の見直し必要	録画や本など眠るコンテンツの消費
4	家族のリスクマネジメント能力	動画配信サービスの利用
5	家族一緒に食事の楽しさ	飲食店のテークアウト
6	衛生に気を配り風邪ひかず	キャリアアップに向けた勉強
7	レトルトや保存食がおいしい	お菓子作りや料理
8	長い通勤は体力消耗が激しい	マスク作りなどの手芸
9	家事上手な家族のありがたみ	通販や宅配サービスの利用
10	集中して何かを作る楽しさ	家庭菜園やガーデニング

(2020年5月30日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

